

「鎌ヶ谷市環境美化対策推進協議会」令和6年度第1回会議 会議録

1 開催日時

令和6年4月26日（金） 午後1時30分～午後2時30分

2 会場

鎌ヶ谷市役所 本庁舎 6階 第2委員会室

3 出席者

(1) 環境美化対策推進協議会会議委員（11名）

高野武委員、小島正實委員、太田尻工委員、片平房子委員、
上野磯次郎委員、川田由美子委員、佐々木和則委員、
安東美紀子委員、今村喜和子委員、小池義明委員、
飯野正昭委員

(2) 事務局（4名）

高野クリーン推進課長、神道係長、佐々木係長、前田主任主事

4 傍聴者

なし

5 会議

会議に先立ち、委員の委嘱任期满了に伴う委嘱状交付式を芝田市長臨席の中で開催した。

委員の委嘱替えに伴い、委員、事務局職員の自己紹介を行った。
新会長に高野委員、副会長に小島委員、太田尻委員を選出した。

(1) 会議録署名人の選出

名簿掲載順にて、佐々木和則委員、小池義明委員を選出した。

(2) 議題

ア 令和5年度事業報告及び令和5年度収支決算について
（事務局が資料を基に説明）

会 長：何か質問等はあるか。

委員：(特になし)
→異議なく承認された。

イ 令和6年度事業計画(案)及び令和6年度収支予算(案)について
(事務局が資料を基に説明)

会長：何かご意見等はあるか。

委員：(特になし)

会長：昨年度からの変更点はあるか。

事務局：基本的には例年と同様であるが、リサイクルフェア売上金を昨年度の予算額より高く見込んでいる。特にリユース傘の販売方法を改善し、販売本数を増やしていきたいことから、昨年度より高く計上している。

会長：売れていない傘と購入希望者をうまく繋ぐことができれば、売上を増やせる可能性がある。

→異議なく承認された。

(3) 報告

ア 令和5年度「路上喫煙防止パトロール」の実施結果について
(事務局が資料を基に説明)

会長：喫煙者と揉めることは無かったか。

事務局：昨年度は無かった。

会長：何かご意見等はあるか。

委員：(特になし)

イ ごみの散乱のない快適なまちづくり推進団体について
(事務局が資料を基に説明)

会長：何かご意見等はあるか。

委員：(特になし)

(4) その他

委員：最近では、市内のアパートや一軒家に住む外国人が増加し、不分別のごみが排出されていることがあり、集積所の周囲の住民が困っている状況である。
市の方で英語や中国語、韓国語等の分別に関するパンフレットを作成し、周知してもらうことはできないか。

事務局：ほかにも意見を寄せられていることがあり、多国籍や多言語に対する表示をしていかなければならないと考えている。

市では、外国語の分別に関するリーフレットを作成しており対応する言語のリーフレットを配布することができる。

日本では、ごみ分別の文化が成り立っていると思うが、日本へ来た方に対しては、周知等をしていくことで、日本でのルールを守っていただく必要がある。

集積所のごみ分別看板にも記載はあるが、リーフレット等を作成し、配布することで理解してもらいたいと考える。

現在、英語、中国語、韓国語、ベトナム語のリーフレットがあり、フィリピンのタガログ語を今後作成予定である。

会 長：このリーフレットをどのように周知しているのか。

事務局：市へ相談していただくことを前提としており、相談があった集積所の方に配布しているが、対象者が判明している場合は、ポスティング等も行うことができる。

副会長：鎌ヶ谷市は、近隣市に比べて物価等が低く、外国人が住みやすい場所なのかもしれない。

事務局：電車等の交通の利便性も良いため、通勤等においても良いところなのかもしれない。

近隣市の外国語対応について情報収集を行い、取り入れていくことで進展させていきたいと考える。

会 長：不分別等で回収されなかったごみはどうなるのか。

事務局：数日の周知期間を経て、その後、別途回収を行っている。

そのほかに特に質疑等なく閉会

会議録署名人の署名

以上、会議の経過を記載し、相違ないことを証するために次に署名する。

令和6年5月7日

氏名 佐々木 和則

氏名 小池 義明